

できごと

2006年中に発表された子どもの本に関する賞の中から、主なものを紹介します。

昨年、芥川賞を受賞した伊藤たかみ氏(受賞作:『八月の路上に捨てる』)、直木賞を受賞した森絵都氏(受賞作:『風に舞いあがるビニールシート』)(いずれも文藝春秋刊)は、両氏ともに児童・YA文学出身の作家であることが話題となりました。児童書を読む大人が増える一方、一般書分野に進出する児童文学作家も多くなっており、一般書と児童書との垣根が低くなっているようです。

伊藤氏は昨年、坪田譲治文学賞も受賞しています。その他の子どもの本に関する賞についても、裏面をご覧ください。

子ども図書研究室のテーマ展示 ただいま展示中です!

「桜の本」

静岡県読書ガイドブック『本とともに』おすすめ本
新着図書も常時展示中です。

イベント情報

かみしばい講座

- 紙芝居で子どもたちに共感のよこびを -

演題:「紙芝居の魅力と選び方・演じ方」

講師:日下部 茂子氏(童心社編集者)

日時:平成19年3月10日(土)

午後1時30分~午後3時30分

会場:袋井市立浅羽図書館 視聴覚室

定員:60人 参加費:無料

対象:幼児・小学生をもつ保護者

幼児児童教育担当者

読み聞かせボランティア等

詳細・申込は、袋井市立浅羽図書館/袋井図書館まで。

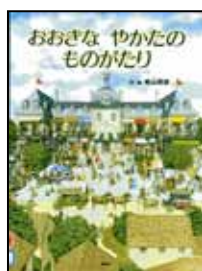
Tel:0538-23-6801(浅羽)/0538-42-5325(袋井)

新着図書から

絵本

『おおきな やかたの

ものがたり』



青山 邦彦/作・絵

PHP 研究所

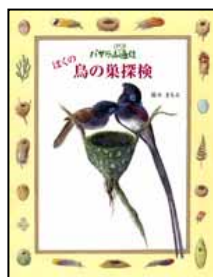
2006年10月

貴族の住む大きな館では毎晩盛大なパーティーがあり、館もほめられてとても満足だったが、次第に住む人がいなくなり荒れてしまう。やがてホテルやレストランに次々と改装され、人々の賑わいも戻るが、ある日火事になり...

孤児たちの隠れ家と化した館は、経費のない中で再建されるが、おんぼろやしきと笑われ悲しくなる。でも館を大切に思う子どもたちの掃除や手入れは、館を不思議と暖かい気持ちにした。変化する館の姿と心が、建築を学んだ作者に細密に描かれている。【幼児から】 (宮崎)

知識

『ぼくの鳥の巣探検』



バサラ山スケッチ通信

鈴木 まもる/作

小峰書店

2006年10月

伊豆の娑婆羅山で暮らす著者が、日々の生活で感じたことを、豊富な挿絵とふりがなつきの文章でまとめたシリーズの第2弾(前作は『山のくらしと動物たち』)。今回は、鳥の巣研究者としての本領を発揮した内容となっている。

生活の中での鳥とのふれあいや巣に関する体験談には親しみやすさがあり、鳥に詳しくない人でも思わず引き込まれる。またエッセイ風の文章は読みやすく、鳥に関する知識が自然と身についていく。読み物の本と知識の本の間をつなぐ一冊。【小学校中学年から】 (渡辺勝)

子どもの本に関する賞 2006年

日本絵本賞は、全国学校図書館協議会と毎日新聞社によって、1995年度より「絵本芸術の普及、絵本読書の振興、絵本出版の発展に寄与する」ことを目的に創設された。「日本絵本大賞」など4賞のほかに「日本絵本賞読者賞」がある。「読者賞」は、選定委員会が選んだ候補絵本24冊の中から、読者の投票により決定される。第12回(2007年)読者賞への投票は2/28まで受付中である。(詳しくは全国学校図書館協議会のWebサイトなどを参照。)

所蔵資料から

絵本 『マーシャと白い鳥』



M. プラートフ / 再話
出久根 育 / 文・絵
偕成社
2005年10月

マーシャは、白い鳥にさらわれた弟ワーニャを取り戻しにババヤガーの小屋へ出かけて行く。白い鳥、マーシャの赤いスカーフ、2人を助けてくれる赤いりんご、ミルクの小川、チーズの岸、ワーニャの持つ金のりんごが、陰影の強い背景に鮮やかに浮かび上がる。

2006年中に発表された子どもの本に関する主な賞

賞名	受賞作品
日本絵本大賞	『マーシャと白い鳥』(詳細は上記)
坪田譲治文学賞	『ぎぶそん』(伊藤たかみ / 著 ポプラ社)
講談社出版文化賞絵本賞	『ぼくの鳥の巣絵日記』(鈴木まもる / 作・絵 偕成社)
産経児童出版文化賞大賞	『ジャックのあたらしいヨット』 (サラ・マクメナミー / さく いしいむつみ / やく BL出版)
赤い鳥文学賞	『わたしたちの帽子』(高楼方子 / 作 フレーベル館)
新見南吉児童文学賞	『パジャマガール』(きどのりこ / 作 くもん出版)
棕鳩十児童文学賞	『走れ、セナ』(香坂直 / 著 講談社)
日本児童文学者協会賞	『風神秘抄』(荻原規子 / 作 徳間書店) 『児童文学のなかの障害者』(長谷川潮 / 著 ぶどう社)
日本児童文芸家協会賞	『ドーム郡シリーズ3 真実の種、うその種』(芝田勝茂 / 作 小峰書店)
小学館児童出版文化賞	『風神秘抄』(荻原規子 / 作 徳間書店) 『わたしたちの帽子』(高楼方子 / 作 フレーベル館)
福島正実記念SF童話賞	『ヌルロン星人をすくえ!』(千東正子 / 作 岩崎書店) 『恋するトンザエモン』(小野靖子 / 文 岩崎書店)
ひろすけ童話賞	『れいぞうこのなつやすみ』(村上しいこ / さく PHP研究所)
五山賞	該当作なし
小川未明文学賞大賞	『ジジ』(山下三恵 / 著 未刊行)
けんぶち絵本の里大賞	『もったいないばあさんがくるよ!』(真珠まりこ / 作・絵 講談社)
野間児童文芸賞	『わたしの、好きな人』(八束澄子 / 著 講談社)
コールデコット賞	『The Hello, Goodbye Window』 (クリス・ラシュカ / 絵 ノートン・ジャスター / 文 未訳)
ケイト・グリーンウェイ賞	『Wolves』(エミリー・グラヴェット / 文・絵 未訳)

(鈴木)

*表紙画像はすべて出版社の許可を得て掲載しています。